



2012年1月18日

富士宮絆とどけ隊（牧野和広隊長）は、18日富士宮淀師の生活介護事業所「らぽーと」を表敬訪問し、この日行われた「成人を祝う会」に参列するとともに祝い金（3万円）を届けました。富士宮絆とどけ隊は、東北の復興支援として始動しましたが、同時に地域にも目を向けた活動を行っております。

「らぽーと」は重症心身障害者施設で、障害児の特別支援学校卒業後の受け皿として家族の介護負担の軽減を担っています。施設と利用者、保護者の5年間を追ったドキュメンタリー映画「普通に生きる」がイオンシネマで再上映されることになり、多くの市民の来場を呼びかけています。

また、富士宮絆とどけ隊は復興支援チャリティーとして、3月11日の震災1年に合せ、ぶらっと宮にて「絆祭」を予定しております。